

平成27年度関東倶楽部対抗栃木第3会場予選競技 組み合わせ及びスタート時間表

(参加者 17倶楽部 ・ 136名)

期日：5月21日(木)

場所：鹿沼カントリー倶楽部 北コース

(18ホール・ストロークプレー)

関東ゴルフ連盟

1番よりスタート

Aクラス

組	時間	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部
1	7:30	渡部 富夫	東松苑	山田 繁	東ノ宮	秋山 正行	関東国際	和泉 一夫	皐月・佐野
2	7:39	山崎 道孝	鶴	樋山 儀男	那須小川	小野田 吉一	南栃木	小川 勉	広陵
3	7:48	坂田 信宏	鹿沼プレミア	仲島 陽一	矢板	江良 敏	サンヒルズ	橋田 透	鹿沼
4	7:57	磯 久四	那須伊王野	相田 喜久夫	芳賀	石川 正人	栃木ヶ丘	武田 幸雄	アローエース
5	8:06	福原 悟	ラインヒル	穴戸 重一	東松苑	福田 文夫	関東国際	石井 誠	鶴
6	8:15	五月女 利雄	南栃木	岩崎 貞夫	鹿沼プレミア	高橋 是光	サンヒルズ	藪田 明	那須伊王野
7	8:24	片柳 勇	栃木ヶ丘	出口 功	ラインヒル	大山 茂	東ノ宮	川島 好晴	皐月・佐野
8	8:33	潮田 英二	那須小川	田中 力男	広陵	添田 修司	矢板	斉藤 裕一	鹿沼
9	8:42	高安 伸也	芳賀	小川 豊	アローエース	天海 敬造	東松苑	広沢 伸吾	皐月・佐野
10	8:51	船田 隆	南栃木	熊耳 邦男	矢板	小山田 公男	那須伊王野	渡辺 秀樹	アローエース
11	9:00	幕田 俊信	東ノ宮	宇賀神 壽	鶴	小山 務	広陵	三橋 和彦	サンヒルズ
12	9:09	永井 孝之	芳賀	高野 弘	ラインヒル	大塚 正雄	関東国際	田村 次郎	那須小川
13	9:18	増渕 守哉	鹿沼	塩田 政行	鹿沼プレミア	明下 雅美	栃木ヶ丘	大和 克己	東松苑
14	9:27	増渕 浄夫	鶴	福富 明夫	鹿沼プレミア	薄井 正明	那須伊王野	山口 勉	ラインヒル
15	9:36	江藤 文夫	東ノ宮	小野 忠	那須小川	遠藤 岳志	矢板	田中 実	芳賀
16	9:45	清水 俊充	サンヒルズ	佐藤 壽男	南栃木	堤 忠一	関東国際	山本 博美	栃木ヶ丘
17	9:54	高橋 和雄	皐月・佐野	坂田 喜政	広陵	富田 昇	鹿沼	石川 和男	アローエース

10番よりスタート

Bクラス

組	時間	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部
18	7:30	田口 敦	東松苑	君島 勇人	那須小川	山内 一晃	サンヒルズ	荒井 義之	アローエース
19	7:39	高久 浩	東ノ宮	吉岡 和幸	南栃木	木村 厚	鹿沼	竹原 敬之	ラインヒル
20	7:48	小宅 章夫	関東国際	入江 史朗	広陵	斉藤 常雄	那須伊王野	中島 正春	皐月・佐野
21	7:57	渡辺 正樹	鹿沼プレミア	船越 秀人	芳賀	田村 真利	鶴	和光 利一	矢板
22	8:06	鎌田 栄一	栃木ヶ丘	菊名 浩行	東松苑	大岩 雄一	南栃木	高橋 昌也	那須伊王野
23	8:15	遠藤 富士夫	広陵	石黒 浩幸	東ノ宮	高山 聡史	芳賀	大森 正明	関東国際
24	8:24	若林 徹	鹿沼プレミア	藤田 勇一	栃木ヶ丘	木下 輝洋	皐月・佐野	赤羽 弘光	矢板
25	8:33	濱田 真司	アローエース	笠井 昌孝	鶴	天川 主税	サンヒルズ	小林 圭一	ラインヒル
26	8:42	角田 浩	那須小川	布施 政勝	鹿沼	湊 弘充	東松苑	川田 勲	広陵
27	8:51	笹原 雅樹	栃木ヶ丘	仲田 靖	東ノ宮	大瀧 秀紀	鹿沼プレミア	三中 春彦	アローエース
28	9:00	半田 容一	矢板	村上 了太	関東国際	今泉 卓也	ラインヒル	藤田 祐司	皐月・佐野
29	9:09	長沢 昌彦	サンヒルズ	加藤 道雄	鶴	鈴木 秀幸	鹿沼	松村 茂	那須小川
30	9:18	諏佐 賢一郎	那須伊王野	金野 紀夫	南栃木	相馬 利高	芳賀	堀田 英夫	東松苑
31	9:27	早乙女 都吉	ラインヒル	土田 隆	鹿沼プレミア	江守 剛	東ノ宮	大橋 由紀夫	矢板
32	9:36	田巻 富勝	関東国際	松永 武士	サンヒルズ	橋本 和男	皐月・佐野	八木沢 浩一	鹿沼
33	9:45	小松崎 真	鶴	田中 健二	那須伊王野	小口 渉	那須小川	舘野 章	芳賀
34	9:54	大川 芳正	南栃木	関根 勝彦	栃木ヶ丘	加藤 崇	広陵	小林 栄一	アローエース

競技委員長 鈴木淳

平成 27 年度 関東倶楽部対抗栃木第 3 会場予選競技

開 催 日 : 5 月 21 日(木)

開催コース: 鹿沼カントリー倶楽部 北コース

本競技は日本ゴルフ協会発行のゴルフ規則とこのローカルルールと競技の条件を適用する。

本書に記載の無い事項や追加変更がある場合は競技規定やプレーヤーへの通知文書、または競技会場での掲示物に掲載されるので必ず参照すること。

ゴルフ規則によって別に定められている場合や本書に罰が記載されている場合を除き、このローカルルールと競技の条件の違反の罰は、「2 打」とする。

ローカルルール

1. アウトオブバウンズ(規則 27-1)
アウトオブバウンズの境界は白杭をもって標示する。
2. ラテラル・ウォーターハザード(規則 26-1)
ラテラル・ウォーターハザードは赤杭または赤線をもってその限界を標示する。線と杭が併用されている場合は線がその限界を標示する。
3. 修理地(規則 25-1)
修理地は青杭を立て、白線をもってその限界を定める。ただし、次のものを含む。
パッティンググリーンの前後のペイントマークを含み、スルーザグリーンの芝草を短く刈った区域にあるヤーデージマーキングペイント(スタンスへの障害は除く)。
4. 動かさない障害物(規則 24-2)
 - (a) 排水溝
 - (b) 人工の表面を持つ道路に接した排水溝(その道路の一部とみなす)
 - (c) 動かさない障害物と白線でつながれている区域(その動かさない障害物の一部とみなす)
 - (d) 黄黒の縞杭(本競技には適用しない)
 - (e) コース内の道路に隣接するわだち(その道路の一部とみなす)
5. コースと不可分の部分
ウォーターハザード内にある人工の壁や杭でできた構造物。
6. 電磁誘導カート用の 2 本のレール
電磁誘導カート用の 2 本のレールは、全幅をもってプレー禁止の修理地とする。ただし、スタンスのみが障害となる場合は、そのままプレーすることもできる。
7. 防球ネット
コース内の防球ネットに球が近接しているためにスタンスや、意図するスイングの区域の妨げになる場合、規則 24-2b(i)により処置するときは、その障害物の中や下を通さずに救済のニヤレストポイントを決めなければならない。

距離表

HoleNo.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	OUT
AクラスYards	390	180	294	438	491	152	349	375	507	3176
BクラスYards	410	196	294	451	491	179	375	388	525	3309
Par	4	3	4	4	5	3	4	4	5	36

10	11	12	13	14	15	16	17	18	IN	TOTAL
493	350	170	411	504	329	291	175	387	3110	6286
493	372	170	428	504	329	291	175	400	3162	6471
5	4	3	4	5	4	4	3	4	36	72

競技の条件

1. 参加資格

プレーヤーは競技規定に定められた参加資格を満たさなければならない。

2. 委員会の裁定

委員会は競技の条件を修正する権限を有し、すべての事柄について、この委員会の裁定は最終である。

3. 使用クラブの規格

『適合ドライバーヘッドリストの条件・付属規則 I(C)1a』を適用する(ゴルフ規則 174 ページ参照)。

4. 使用球の規格

『公認球リストの条件・付属規則 I(C)1b』を適用する(ゴルフ規則 175 ページ参照)。

5. ゴルフシューズ

正規のラウンド中、プレーヤーが金属製・セラミック製、または委員会がそれと同等と認めた鋳を有するゴルフシューズを使用することを禁止する。この条件の違反の罰は競技失格。

6. プレーの中断と再開

(1) 通常のプレーの中断(落雷などの危険を伴わない気象状況)については、規則 6-8b、c、d に従って処置すること。

(2) 険悪な気象状況にあるため、委員会の決定によりプレー中断となった場合、同じ組のプレーヤー全員がホールとホールの間にいたときは、各プレーヤーは委員会よりプレー再開の指示が出るまでプレーを再開してはならない。1 ホールのプレーの途中であったときは、各プレーヤーはすぐにプレーを中断しなければならない。そのあと、委員会よりプレー再開の指示が出るまでプレーを再開してはならない。プレーヤーがすぐにプレーを中断しなかったときは、規則 33-7 に決められているような罰を免除する正当な事情がなければ、そのプレーヤーは**競技失格**となる。

険悪な状況による中断中は、委員会がオープンと宣言するまで、すべての練習施設はクローズとなる。クローズとなった練習施設で練習しているプレーヤーは練習を止めるように要請される。その要請に従わなかった場合、参加を取消しとすることがある。

(3) プレーの中断と再開の合図について

通常のプレー中断 : 短いサイレンを繰り返して通報する。

険悪な気象状況による即時中断 : 1 回の長いサイレンを鳴らして通報する。

プレーの再開 : 1 回の長いサイレンを鳴らして通報する。

と同時に、本部より競技委員を通じてプレーヤーに連絡する。

7. 練習

ホールとホールの間での練習を禁止する(規則 7-2 注 2)『付属規則 I(C)5b』(ゴルフ規則 179 ページ参照)。

8. キャディー(規則 6-4 注)

正規のラウンド中、プレーヤーが委員会によって指定された者以外をキャディーとして使用することを禁止する。この条件の違反の罰は『付属規則 I(C)2』を適用する(ゴルフ規則 177 ページ参照)。

9. 競技終了時点

競技委員長の成績発表がなされた時点をもって終了したものとみなす。

注意事項

1. 競技の条件 5 項において規制されるシューズ以外でもパッティンググリーンに著しく損傷を与えるシューズは使用禁止とすることがある。
2. 予備グリーンは定義上「目的外のパッティンググリーン」であり、球が目的外のパッティンググリーン上にある場合、プレーヤーは規則 25-3 に基づいて救済を受けなければならない。
3. 競技委員会は競技中を含めいつでも、出場にふさわしくないと判断したプレーヤーの参加資格を取り消すことができる。
4. 打放し練習場においては備付けの球を使用し、スタート前の練習は 1 倶楽部 160 球を限度とする。

競技委員長 鈴木淳